



花 ササユリ

昔から里山によく生育し人と共生してきたササユリは、甲賀の里山の自然を象徴する花です。減少から守ろうと地元の方による熱心な保護活動もされています。甘い香りを放つ薄桃色の花と繊細な姿形は、清楚で気品があり、人を和ませる魅力があります。



木 スギ

古くから林業が盛んだった甲賀の地を代表する木であるスギ。市内各地に地名としても残されており、岩尾池畔のスギをはじめとする銘木・巨木もあります。その真っすぐに伸びる姿は、甲賀市が未来に向かって発展していくイメージにふさわしいと考えられます。



鳥 カワセミ

カワセミは、特に魚類が豊富な川や池の周辺で見られます。水辺の環境や生物層の豊かさを象徴するこの鳥は、野洲川、大戸川水系の水源である甲賀市にふさわしい鳥と言えます。その美しい姿は「空飛ぶ宝石」と言われ、見る人を引きつける魅力があります。

決定!! 甲賀の 花・木・鳥

市の花木鳥が決まりました

甲賀市のシンボルとなる花・木・鳥について、専門知識を有する市民による「甲賀市花・木・鳥選考委員会」から推薦を受けた花：ササユリ、木：スギ、鳥：カワセミを市の花木鳥として制定することに決定しました。



花木鳥の委員会(案)について報告する林委員長(中央)・小西委員(右)と受領する中嶋市長

甲賀市長 中嶋 武嗣

林委員長さんをはじめ花・木・鳥選考委員会の皆さんには、慎重な議論を重ねて検討いただき、ありがとうございました。

私たちのまちの豊かな自然を表すこれらの花・木・鳥は、甲賀市のPRに活躍してもらいますが、スギの美林の中に可憐なササユリが咲き誇り、カワセミのさえずりが聞こえる素晴らしい自然環境を残しながら発展を遂げていくため、一層努力してまいります。

花・木・鳥に
込める思い

甲賀市花・木・鳥選考委員会委員長 林 茂博

選考委員会では、昨年7月から4回の会議を持ち調査・検討をし、11月に行った市民アンケートの結果を参考としながら議論を重ね、委員会(案)を推薦しました。

自然状態、経済情勢が変わりつつある中、これらを甲賀市のシンボルとして大切にすることは、環境保全にもつながっていくと思います。

また、合併前の旧町で定められていた花・木・鳥も市の花・木・鳥と同様に、今後も守り育てていかれることを願っています。